
「埼玉医科大学病院緩和医療科に外来通院歴のある患者の電子カルテ情報および東北メディカル・バイオバンクデータを用いたサルコペニアの臨床的特徴に関する後方視的観察研究」に関するお知らせ

このたび、埼玉医科大学病院で診察を行った患者さんの電子カルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年4月1日から2025年4月30日までの期間に埼玉医科大学病院緩和医療科の外来診療を受けた患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

本研究の目的は、筋肉量や筋力が低下する「サルコペニア」の特徴を明らかにすることです。

国立大学法人東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 (ToMMo) が保有するコホート（大規模な健康調査）データと、埼玉医科大学病院 緩和医療科の外来に通院されている患者さんの診療データを比較して、どのような方にサルコペニアが起こりやすいか、また一般の方と病院に通う方で違いがあるかを調べます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年12月15日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究では、埼玉医科大学病院 緩和医療科外来に通院された患者さんの診療記録（電子カルテ情報）を利用します。収集する内容は、年齢、性別、身長・体重、握力、下腿周囲長（ふくらはぎの太さ）、血液検査結果、病気の経過、生活習慣（喫煙・飲酒など）などです。これらの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である橋本雄太が、個人が特定できないように加工した上で安全に管理いたします。そのため、患者さんや参加者のプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学病院緩和医療科外来の患者さんの検査を実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院 救急科・緩和医療科 助教 橋本雄太

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

※本研究は、令和5年度、公益財団法人セコム科学技術振興財団の挑戦的研究助成を得て実施します。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはございません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 救急科・緩和医療科 （担当者）橋本 雄太

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38

電話：049-276-1228（土日祝日を除く8:30～17:30）

メールアドレス：hashimoto.yuuta@1972.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：埼玉医科大学病院緩和医療科に外来通院歴のある患者の電子カルテ情報および東北メディカル・バイオバンクデータを用いたサルコペニアの臨床的特徴に関する後方視的観察研究

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 救急科・緩和医療科 橋本雄太